

TRADE



MARK

セメント・モルタル・コンクリート用

# トーコー急結剤

2kg

本剤は施工箇所により原液にて練合せ使用する場合と何倍かに薄めて使用する場合とあります。原液そのままを練水として使用する場合は湧水、出水事故の止水、又薄めて使用する場合は数時間後、もしくは翌日迄に施工の場所が使用出来得る様にする工事等に極めて有効に使用されて居ります。本剤は希薄程度により施工箇所の硬化速度が適当に調節出来ます。

## 使用上の注意

本剤はアルカリ性ですので、使用の際はゴム手袋を着用して下さい。又、アルミ類に使用した際反応を起こしますので、使用しないで下さい。

## 一般的使用方法

通常より早く固めたい工事等の場合、急結剤原液を清水にて2～3倍に薄め、良く攪拌して練水として御使用ください。止水の場合は原液にて練合せますと、約70秒で硬化します。

## PL法に基づく取扱い上の注意事項

- ・飲み込んだりしない様にして下さい。
- ・子供の手の触れる所に置かないで下さい。
- ・顔・手・足、皮フに付着した場合は石ケンで良く水洗いして下さい。まれに皮フに炎症を起こす場合があります。水洗後医師の診断を受けて下さい。
- ・目に入った場合水で15分間洗ったあと、医師の診断を受けて下さい。

### 容器及び内容物処理

各都道府県の条例で定める方法で処分及び処理して下さい。

※使用に際しヘルメット・防護メガネ・防護マスク・ゴム手袋・安全靴を着用して下さい。

# 東光化学工業

# トーヨー

セメント

# 急結剤

---

(止水剤)

東光化学工業株式会社

# トーコー急結剤

## 急結剤の用途

地下室、隧道、上下水道、貯水池、プール、水力発電所ダム通水管の漏水防止、鉱山坑内の止水、防波堤護岸、その他急速に行う諸工事には是非共本剤の使用を必要と致します。漏湧水又は破損した箇所への修理施工に当りましてはトーコー急結剤は其の使命たる湧水並びに漏水を急速に止水・修復致します。

## 急結剤の用途

急な出水事故、U字構ジョイント部分からの漏水事故等水を避ける事が出来ない時には、セメントに急結原液を混ぜたノロ状又は急結モルタルで出口をつめることによって流水をできるだけ永く止めて修理が行われ、且つ硬化させる。此の漏水を止めるモルタルの配合比は生セメント又はセメント1に対し砂1の混合により練水は本剤トーコー急結剤原液にて練合せ使用致します。凝結時間は約1.5～3分にて凝結し、其の位置にしっかり保たれ漏水を防止致します。此の場合練合してから凝結の時間が極めて僅少ですから手早く施工して下さい。

凝結の時間は、急結剤の使用量によって決まります。尚上記施工により止水の目的を達してから其の施工した箇所を弊社製の防水剤を使用した防水モルタルの上塗りをして下さい。防水モルタルはトーコー防水剤原液を約15～20倍の清水にて薄めよく混合攪拌し、容積比でセメント(1)に対し砂(1)又はセメント(1)に対し砂(2)の配合割合にてよく混合した後に、上記防水稀薄液にて練合せたるモルタルを施工箇所に上塗り仕上げをして下さい。

トーコー急結剤は施工する箇所により、原液を其のまま練水として使用の場合と、何倍かに薄めて使用する場合とあります。原液のまま使用の場合は湧水、噴水の止水、その他急速に施工の場合と、数時間後もしくは翌日迄に施工の場所が使用出来る様に薄めて使用場合があります。

- ◎ タイル等（浴槽其の他使用箇所）離脱し其の修理に当り普通セメントモルタルにて離脱箇所密着不能の場合には其の修理にトーコー急結剤原液にてセメントをノロにして離脱箇所に塗り、タイルを当て置きますと修理困難な箇所も完全に硬着致します。
- ◎ 急結剤使用の場合原液其のままにて使用の場合は別と致しまして、原液を何倍かに稀薄して使用の際混合攪拌は充分にして之を練水として使用致します。原液にて練り始めて後から水を加えては急結剤の効力が現われませんから注意して御使用下さい。
- ◎ 練水の水質、水はセメントの硬化に対して重大な要素で、其の良否はコンクリートの強度に影響がありますから軟水の飲料水を御使用願います。
- ◎ トーコー急結剤を使用され液が缶に残りましたら、口元に栓をして次回御使用になるまで保存して置いて下さい。揮発性のものではありませんから安心して保存が出来、効力についても絶対変化しません。

### 使用上の注意

本剤はアルカリ性ですので、使用の際はゴム手袋を着用して下さい。又、アルミ類に使用した際反応を起こしますので、使用しないで下さい。

## 急結剤についての知識

問1 セメント1袋(25kg)にどの位の量を使用すれば良いか。

◎施工箇所により異なりますが、通常土間とか早く硬化させたい様な場合約3kg(夏期から冬期5～8時間)位が最適です。止水工事は原液で使用した場合約70秒で凝始します。

◎急結剤原液を清水で2～3倍に薄め、良く攪拌して練水として御使用下さい。軟練り固練りがありますが、練水にて調整して下さい。但し、急結剤混入後は硬化が促進されますので使用に際し充分御注意下さい。

問2 他社製品と混合した場合。

◎各メーカー主成分が違いますので混合使用はしないで下さい。

問3 モルタル・コンクリートに直接急結剤原液をかけた後加水して使用出来るか。

◎出来ません。モルタル及びコンクリートに急結剤液を混ぜその後、清水を加えますと、固まる所と固まらない所と出て来ます。

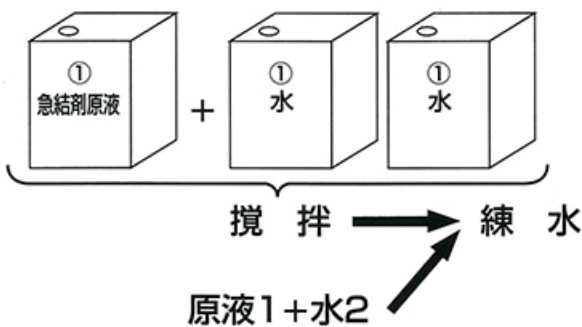
急結を使用する際は必ず原液を使用水量で良く混合かくはんして御使用下さい。

|            |         |        |        |
|------------|---------|--------|--------|
| (例) セメント一袋 | w/c 50% | 急結剤    | 加水量    |
| セメント       | 水 量     | 3 kg   | 9.5 kg |
| 25 kg      | 12.5 kg | 良く攪拌する |        |

問4 急結剤の入ったモルタル及びコンクリートの強度は……

◎用途が主に止水とか緊急の工事に使用するいわば応急手当の役目を果す訳ですから強度は数分～数時間では出ません徐々に出て来ます。通常の現場で強度を必要とする場合粉末耐寒剤(兼急結)か早強剤を使用して下さい。

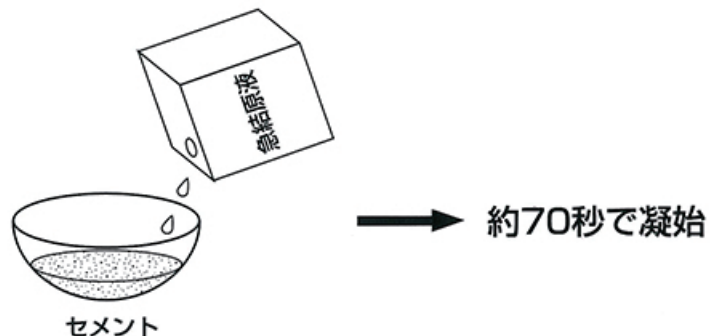
※



※



- 加水したモルタル及コンクリートに後から急結剤を混入して練り続けても硬化しませんので御注意下さい。



18kg、5Kg(1ケース4缶入)、2Kg(1ケース10缶入)、1Kg(1ケース20缶入)

## 営 業 品 目

ト ー コ ー 急 結 剤

ト ー コ ー 防 水 剤

ト ー コ ー 接 着 増 強 剤

パ ー ル 剥 離 剤

木 枠 金 枠 (水 溶 性) ・ 特 A 号 (油 性 原 液)

ス ー パ ー 46 (金 型 専 用) ・ ス ト レ ー ト (水 性 原 液)

ト ー コ ー 早 強 剤

ト ー コ ー 粉 末 耐 寒 剤

ト ー コ ー 防 凍 液

ト ー コ ー 防 凍 液 ム エ ン

ト ー コ ー Q テ ッ ク ス (急 結 セ メ ン ト)

